

## 令和6年度 置賜保健所「精神障がい者家族教室」の開催について 私がいなくなったらどうする…？～精神障がい者の『自立』のための家族向け勉強会～

全国的に8050問題（※）が深刻化する中、置賜地域においても、家族なき後の精神障がい者の生活に不安を訴える声が多くあります。

このことから、精神障がい者の「自立」をテーマに、専門職の講話や家族の交流を通して学びを深め、今後家族が取るべき行動を考える契機とするため、下記のとおり家族教室を開催します。

つきましては、本事業の周知について、御協力くださるようお願いいたします。

※ 8050問題とは

高齢の親と働いていない独身の50代の子が同居している世帯に係る問題。子の精神疾患、親の健康状態、経済的困窮、人間関係の孤立、ひきこもり等が背景にあり、社会的孤立に繋がる。

### 記

#### 1 日時・場所・内容

◆ 1回目 日時：令和6年7月26日（金） 午後1時30分 ～午後3時30分 場所：置賜総合支庁本庁舎 501会議室	①「精神障がい者の方が利用できる制度やサービスについて ～将来の『自立』した生活を見据えて～」 ライフサポートとまり木 施設長 鈴木 康仁 氏 ライフサポートとまり木 精神保健福祉士 野崎 怜子 氏 ②「権利擁護って何？ ～成年後見制度、福祉サービス利用援助事業について～」 山形県社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 渡邊 陽 氏 ③交流会
◆ 2回目 日時：令和6年8月9日（金） 午後1時30分 ～午後3時30分 場所：置賜総合支庁本庁舎 501会議室	①「今日から使える！家族のためのコミュニケーション活用術」 南陽訪問看護ステーション 所長 菊地 誠 氏 ②「置賜地域の自助グループや家族会の活動について」 置賜保健所地域保健福祉課 精神保健福祉担当 ③交流会

※どちらか1回のみでの参加も可能です。

2 対象者 精神障がい（統合失調症、うつ病、アルコール依存症等）を抱える方の家族

3 主催 山形県置賜保健所 地域保健福祉課

4 その他 当日の取材はご遠慮ください。

問合せ先  
保健福祉環境部地域保健福祉課  
シニア専門員 伊藤 京子  
TEL 0238-22-3015  
報道監  
総務企画部長 佐々木 秀徳